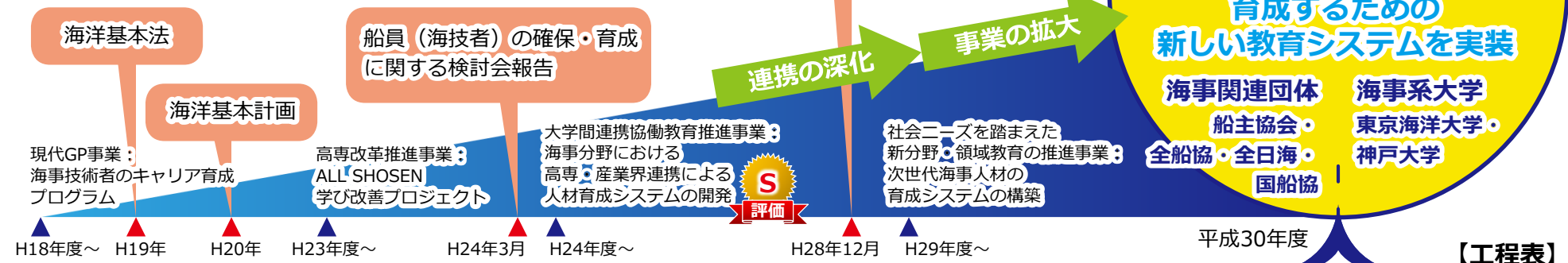


**【取り組みの目的・内容】** グローバル化と技術革新の進む海運業界のニーズに将来にわたって応え続け、我が国の海上輸送を担い続けることのできる知識と資質を備えた、次世代の海事人材を育成するための新しい教育システムを実装すべく、産学が1つのチームとなって以下3つのサブプロジェクトを推進する。

- ① 海運業界からの高度なニーズを正確に捉え、次世代海事人材が具備すべき知識・資質の内容・レベルを調査・検証する。
- ② コミュニケーション能力や国際性等の資質を確かな能力として定着させるグローバル教育プログラムを実装する。
- ③ 将来の技術革新にも対応する高度な専門教育と確実なキャリア教育を商船系高専カリキュラムへ実装する。

この事業は、平成18年から推進され最高のS評価も受けている、全国5つの商船系高専と4つの海事関連団体の強い連携による教育改善事業をベースとして、これまでに開発された多くのプログラムを強化し実装するものであり、実質的かつ持続的な教育改善プロセスを内包する新しい海事人材育成スキームをシステム化し具体化するものである。



**【成果指標】**

	H28年度	H29年度	H30年度
2級海技士筆記試験合格者数	50名	60名	70名
海事関連産業就職率	74%	78%	80%
船舶運航実務乗船研修参加者累計数	19名	24名	29名

**【第4期中期目標期間への展開（見込み）】**

- 海事産業の構造変化に伴う新しいニーズに即応する強固な産学連携を引き続き堅持
- 多様化する学生への生活・就職・進学支援の強化を含む総合的な教育改革を自律的に推進
- 学生の知識・技術・資質を国際水準で保証するカリキュラムを全国の商船系高専に展開
- 新時代の日本の海上輸送を背負って立つ海事技術者を持続的に養成するシステムを確立

**【工程表】**

	平成30年 4月	7月	10月	31年 1月	3月
産学連携強化とニーズ把握	海事技術者に求められる知識と資質についてのアンケート調査 高専教員の船舶運航実務乗船研修 乗船研修報告会				
グローバル教育	グローバル教育拠点の機能強化 英語導入教育の強化		国際インターンシップ 海外でのシンポジウム		
専門教育とキャリア教育	新しい教科書の刊行 ICT教材の開発		キャリア教育セミナー キャリアデザインノート刊行		
運営と広報	担当者会議	運営委員会 企画委員会	運営委員会 企画委員会	運営委員会 海事教育フォーラム	